

【 青森 】保育所 自己評価報告書

(提出年月日: 2018年 2月 15日)

自己評価実施スケジュール

1月中に自己評価を記入してもらい、まとめた。

自己評価結果	評価レベル	項目数	特記すべき項目
	A	1353	定期的に見直し、改善を行っているので、周知されている内容が多かった。 ※調査項目数は、65項目あったので、調査員23名をかけて算出している。
	B	106	身分や勤務年数の違いによって、周知が十分でない箇所があった。
	C	36	事業計画の策定、運営のための取り組みについての把握が十分にされていなかった。
	計	1495	職員間で共通認識を図っていたため、周知されている項目が多かった。
	総合所見・課題点等  (量が多い場合は、ポイントのみ記述)	昨年と同様の自己評価シートを用いての集計をした。やはり、福祉サービスの基本方針と組織、経営状況の把握、事業計画の策定、運営の透明性の確保等が、身分や勤務年数の違いによって把握が薄かった。引き続き、所内研修を通して再確認をしていきたい。	
次年度改善計画	日々の保育活動の中でも共通認識を図り、組織や保育に関する知識を高めていきたい。		
次回 第三者評価受審予定年月 (5年毎に受審実施)		平成32年度予定	